

■ 令和 7 年度大阪・関西万博開催にむけた堺市博物館の取組 (案)

1 外国人観光客対応について

○現状と課題

- ・多言語音声ガイド（@200 円、令和元年度導入）の機器更新時期
- ・常設展バックパネルの英文概要掲載が、現状リニューアル対応済箇所の中世まで
- ・博物館ボランティアの一部の方が英語にて応対

○令和 7 年度に向けた取組

- ・多言語音声ガイド機器にかわる音声ガイドの検討
- ・常設展バックパネルのリニューアル未対応箇所（近世・近代・宗教文化）を更新、英文概要掲載
- ・資料のキャプションは基本的に英語併記とし、主要展示物で、ひと言解説をつくり英文化する

2 日本人観光客へ向けた広報について

○現状と課題

- ・当館の広報の現状については下表のとおり
- ・課題としては、より効率的で効果的な広報手段を模索している

○令和 7 年度に向けた取組について

- ・下表のとおり

当館の広報活動について

	市内向け	府内向け	インターネット
現状	・毎月末全戸配布『広報さかい』 ・市内各施設へのチラシ配架（図書館、文化会館など）	・【有料】新聞広告（各企画展 1 回程度） ・【無料】デジタルサイネージ広告（堺観光コンベンション協会、大阪観光局が管理する堺東、大阪駅、新大阪駅、難波駅） ・各企画展の展示内容にゆかりの深い博物館施設へチラシ等送付	・情報集約サイト等掲載 ・Facebook 発信（堺市博物館公式、堺観光コンベンション協会など） ・X 発信（堺市広報課、堺市東京事務所など） ・Instagram 発信（堺観光コンベンション協会、KIX 泉州ツーリズムビューローなど）
令和 7 年度に向けた対応 (予定)	・【無料】デジタルサイネージ広告（地域連携協定先、市内イオン 2 店舗） ・館敷地入口へ館に誘う看板の設置	・【有料】デジタルサイネージ広告（天王寺駅中央口前コンコース、令和 6 年度 1 回予定）	・Facebook 発信強化（館長枠、学芸係枠、推進係枠を設けて月 5 回発信）

	・百舌鳥古墳群ビジターセン ターへ堺市博物館への誘導 サインを設置		
--	---	--	--

3 令和 7 年度検討中の展覧会・イベント等

○展覧会

企画展① 3 月～5 月初め「井上関右衛門家文書二万点の世界」

企画展② 5 月中旬～7 月上旬 A 内容検討中

企画展③ 7 月中旬～9 月初旬 B 内容検討中

○上記②③に合わせたイベント案

- ・ギャラリートーク（ミニテーマを設けて毎週土日開催、30 分程度）
- ・ワークショップ（検討中）
- ・折り紙レクチャーコーナー（古墳・船など、会場内で常時）
- ・お気に入り展示資料の人気投票（会場内で常時） など